

絵画コンクール

第52回「我ら海の子展」最終審査会・授賞式を開催



連盟会長の主催者挨拶のあと、尾崎政務官から祝辞と大臣賞を受賞した3名それぞれに表彰状と副賞のカップが手渡されました。

令和6年度の絵画コンクール第52回「我ら海の子展」を一般財団法人サークルクラブ協会との共催で実施しました。



大臣賞は、7月10日に国土交通大臣室において齊藤鉄夫大臣自らを選定されました。

その結果、中学生の部には池田菜乃さん(中3)、小学生高学年の部には中野愁介さん(小4)、小学生低学年以下の部には崔生命さん(年長)の作品が選ばれました。

今年度は、海洋少年団から杉並団の水元真季さんが銀賞を受賞し、菊井日本海洋少年団連盟理事長から表彰状が授与されました。

海上保安庁のお仕事紹介や、海の環境について等の講義が行われ、海洋ゴミと生物に与える影響や、翌日体験の安全に関する注意点を教わりました。

2日目は、宜野湾マリナーナディングセンターで、「マリンスポーツ体験教室」が行われました。

子どもたちはカヤック、デインギー、クルーザーヨット、サバニ、VSR(高速ゴムボート)水上バイク、バナ

ナポートなどを体験しました。その中でもバナナボートやVSRが一番人気で、何度も体験する子どもたちがたくさんいました。

「美ら海体験教室」が終了しました。

1日目は、ホテル日航アルビラの会場にて、那覇海上保安部による「海洋環境教室」の座学が行われました。

参加者は、沖縄県在住の小学1年生から中学3年生までを中心に、子供たちが95名、その保護者及びスタッフが併せて総勢194名でした。

「美ら海体験教室」が終了しました。

「美ら海体験教室」が終了しました。

「美ら海体験教室」が終了しました。

「美ら海体験教室」が終了しました。

第17回「美ら海体験教室」開催



「美ら海体験教室」が終了しました。

みどりの広場

「巡視船一般公開に参加して」

南勢団 初等級3級 橋川 夏希

私は巡視船「いすず」の一般公開に参加しました。

一番印象に残ったことは、アナウンスの体験をしたことです。

帆香もロープワークなどの体験ができて良かったなと思いました。

「大島丸にのったかんそう」

門司団 教育級2級 恵良 若菜

7月28日に大島しゅうせんのれんしゅうせん「大島丸」の体けんじょうせんに、さんかしました。

見学のとき、そうだ室やシャワールーム、学生室などいろいろなへやがあって、ぼうけんしているみたいで、おもしろかったです。

ふねにのって、世界中をたびしてみたいです。

「楽しかったたいけんこう海」

宇部団 やまね かずま

大島丸にたいけんこう海に行きました。

まず、先生のたいけんこう海はよくわかりました。そして、せんないたんけんを、ひびとと、ゆうきと、いっしょにやりました。

ふねにはいろいろな

「美ら海体験教室」が終了しました。

夏の活動報告



酒田団

☆護衛艦入港歓迎式典に参加☆



8月2日、海上自衛隊の護衛艦「すずなみ」及び掃海艇「はつしま」の入港歓迎式典が酒田北港古湊埠頭に於いて行われ、酒田団より花束を贈呈しました。

式典後は翌日の一般公開にさきがけ、内部の様子を見学させていただきました。

護衛艦「すずなみ」では、操舵室の船内電話で通話をしたり、艦長席に座らせていただくなど、普通では絶対できない貴重な体験をさせていただきました。

隊員のみなさんのお話も、とても面白く

船橋団

☆チャレンジング SHIRASE ☆



7月21日に、「チャレンジング SHIRASE」が開催され、海上自衛隊からは護衛艦「ふゆづき」も来航しました。

コロナ禍以前には、「しらせ」でロープワークの訓練展示をしていましたが、今回は完全に一般客として見学に徹し、スタンプラリーに参加するなど、普段の訓練とは異なる雰囲気を楽しむことができました。

また、「ふゆづき」では、急遽、隊員と手旗の交信をしたり、見学案内を丁寧にしていただきました。

隊員の皆様に改めて御礼申し上げます。

東京地区連盟

☆海の日プロジェクト in 青海 ☆



クや手旗の体験をしてもらいました。

さらに、ステージ上では団員が手旗とロープワークを披露しました。

また、各方面のご支援を頂き、商船三井の自動車運搬船「TURQUOISE ACE」に乗船させていただきました。

船内の説明等を聞いた団員は感激した様子でした。

南勢団

☆巡視船一般公開に参加して☆



鳥羽海上保安部から、7月13日の「海の事故ゼロキャンペーン」の一環で、巡視船「いすず」の一般公開に参加して手旗やロープワークを披露してほしいとありがたいお話をいただき、団員・指導者・保護者で参加しました。

当日は、船内での打ち合せの後、中・高等級が岸壁で手旗を披露し、初等級がその内容をアナウンスしました。

その後、中日団出身の鳥羽海上保安部職員と高等級が船先と岸壁方を披露しました。

また、会場では団員募集案内を配布したり、一般見学者に声をかけたりしました。

ロープワークは、事前に練習を兼ね、結び方を披露しました。

中日団

☆クリーンアップ & 青い羽根募金 ☆



7月7日、毎年恒例の「海の日」ビーチウォーク&クリーンアップ作戦に参加しました。

今回からは青い羽根募金活動も再開しています。

まずは街頭で青い羽根募金活動を実施しました。

団員たちの頑張りで、たくさんの方々にご協力をいただくことができました。

その後は、恒例の清掃活動を行い、ガビオンふ頭周辺を歩きながらゴミを拾い集めました。

日中の暑さを避け、午前からの開始ではあったものの、非常に暑い日となりましたが、団員は誰一人体調を崩すこともなく終えることができました。

また、当日はガビオンふ頭にて、海上自衛隊の潜水艦救難艦「ちよだ」が一般公開していたので、清掃終了後に見学をしました。

特別に艦橋も見学させていただき、貴重な体験になり、団員一同、楽しい時間を過ごしました。

敦賀団

☆入団報告 ☆

7月28日に入団式を執り行いました。昨年の入団式後から訓練に参加している3人を含む7人が新しく仲間となりました。

当日は残念ながら1名が体調不良で欠席となりましたが、真崎敦賀海上保安部長をはじめ、教育委員会と各校長先生のご臨席のもと、厳かに行うことができました。

ご来賓の皆様方からは、「海洋少年団という立派な活動に参加できることが嬉しい。今後とも最大限の協力をしていく。」とご挨拶してくださいました。

☆海王丸シブスクール ☆



7月21日に、チャレンジング SHIRASE が開催され、海上自衛隊からは護衛艦「ふゆづき」も来航しました。

コロナ禍以前には、「しらせ」でロープワークの訓練展示をしていましたが、今回は完全に一般客として見学に徹し、スタンプラリーに参加するなど、普段の訓練とは異なる雰囲気を楽しむことができました。

また、「ふゆづき」では、急遽、隊員と手旗の交信をしたり、見学案内を丁寧にしていただきました。

隊員の皆様に改めて御礼申し上げます。

神戸団

☆サマーキャンプ in 新舞子海岸 ☆



夏休み最初の土日の7月20・21日、新舞子海岸の近くでサマーキャンプを実施しました。

高校生5名、中学生5名、小学生5名、指導者5名と団長を含めた21名のバランスのとれたメンバー構成で出発。

日中は、水難訓練、ビーチコーミング、スイカ割り、カヌー、サンドアートコンテスト、夜は花火をしたり焼肉を食べたりと楽しい時間を過ごしました。

雨に備えて、夏休みの宿題を持ってきた感心(?)な団員もいましたが全く必要なく、好天に恵まれ、綺麗な夕焼けや満月も見れた素晴らしいキャンプとなりました。

舞鶴団

☆サップボードの体験会を開催 ☆



舞鶴団は、7月28日舞鶴市竜宮浜海水浴場でサップボードの体験会を開催しました。

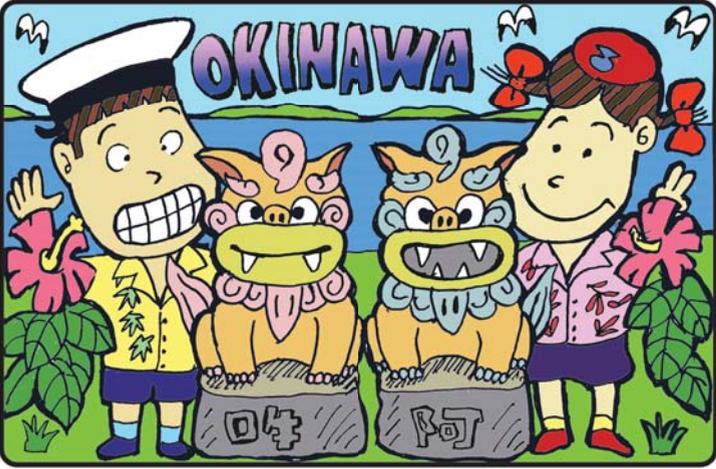
団員・指導者・保護者の約20名が参加しました。

団員は、はじめはボードにしがみついていたが、慣れるにしたがって、ほとんどの団員がボードの上に立てるようになり、大人よりも適応する能力が高いと実感しました。

天気は快晴、海面は穏やかで、海水は澄んできれいで、なにより夏らしい風景が最高でした。

団員の感想はとにかく「楽しかった」と嬉しいうええがありました。

うみた ひろみ 海太と洋美 7つの間違い探し VOL.169 作・ちばへーた



上の絵と下の絵、違うところが7か所あります。探せたかな？ 答えは下を見てね！

7月28日、大島商船高等専門学校(大島丸)の練習船「大島丸」の海洋少年団限定の体験航海に、宇部団、下関団、門司団の3団、団員23名、



7月28日、大島商船高等専門学校(大島丸)の練習船「大島丸」の海洋少年団限定の体験航海に、宇部団、下関団、門司団の3団、団員23名、



高知団では、7月21日、2名の入団式と夏休みに入り、水の事故を防ぐため、高知市の仁淀川河口で高知海上保安部職員による「水上安全教室」と、同海域で水上バイクでのパトロール活動を行っている、「シーバードとさ」隊員による「ライフジャケットの着用体験」



高知団

高知団

高知海上保安部職員からは、ライフジャケットに付いた笛の吹き方や小学生は、ライフジャケットが脱げやすいので股ベルトをすること、また、水難事故防止3つの基本「救命胴衣の着用・連絡手段の確保・118番通報」を教えて頂きました。



7月28日に向島ドック株式に於いて、「海と日本プロジェクト+C to sea in 向島ドック」が開催され、

尾道団

尾道団

尾道団は、ロープワーク体験教室を行いました。ホワイトボードを持って、「ロープワーク体験をやりませんか」と宣伝をしてまわる団員の声かけで、たくさん親子連れが体験に来てくれました。団員たちもお手伝いをしてくれて大盛況のうちに終わりました。



薩摩団

薩摩団

薩摩団は、7月20日、「第7回錦江湾潮風フェスタ」に団員等11名で巡視船「おおすみ」の船内見学に行きました。

当日は天気もよく、多くの来場者が見学に訪れていました。また、7月27日は、「自衛隊2024みなと祭り」が鹿児島港北埠頭で開催され、海上自衛隊の護衛艦「あきづき」の体験航海に団員等9名で参加し、艦内から双眼鏡で外を覗いたり、甲板で記念撮影を行ったりと思いいいに見学を楽しみました。

連盟だより

第56回全国大会競技の部について

大会名称等を次のとおりとし、開催手続きの詳細は年内に連絡します。各地区での開催準備をお願いします。

(1) 大会名称を「第56回日本海洋少年団全国大会競技の部」、呼称は「令和7年度全国海の子の祭典△△地区会場」、主催は地区連盟、共催は日本連盟(要申請)、7月10日に開催、開催日数は所定。

(2) 来年1月中旬に開催予定の登録、5月中旬に開催及び共催申請、それを受けて6月中旬に連盟が開催・共催につ

石垣団

石垣団



操作をしました。体験者の児童は、小型ながらもスイスイと風を切って進むヨットの乗船を楽しみました。また翌日は、海上保安庁の巡視船「よなぐに」の一般公開もあり、団員たちは船内見学や救助訓練などを見学しました。普段は、巡視船を外からしか見たことがなく、初めて巡視船に乗船した団員たちは興味津々で楽しみました。

7月14日・15日の2日間、「石垣港みなとまつり」が開催されました。石垣団は、14日に小型ヨット(定員2名)の試乗体験を行いました。募集して集まった小学生3年生から6年生(体重40キロまで)の児童が前方に乗船し、後方で石垣団の団員が



海太と洋美 まちがい探し! VOL.169 答え

- ①左カモメの向き
②遠くの島の数の大きさ
③左ハイビスカスの大きさ
④左シーサーのたてがみの大きさ
⑤右のシーサーの尻尾の有無
⑥右下の草の大きさ
⑦洋美の帽子の被り方

訃報

前日本海洋少年団連盟会長(川崎汽船顧問)の村上英三様が8月1日に永眠されました。哀悼の意を表しますとともに、ここに謹んでお知らせいたします。